

事務事業名		商店街活性化事業		目標設定日	平成29年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	06	中心市街地の活性化	係	賑わい創生係
	施策	01	中心市街地活性化の推進	内線電話	256
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	2目	商工振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	商店街（中心市街地）各店舗	商店街（中心市街地）の活性化を推進する。	
現状・課題	郊外の大型店に顧客が流出しており、商店街（中心市街地）の個々の店舗への来客が増える事業展開が必要である。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市店舗改修等支援事業補助金交付要綱 中野市活性化推進イベント支援事業補助金交付要綱	
事務事業概要	市商店会連合会活性化推進助成、商店街店舗改修等支援、中野陣屋・県庁記念館特別展開催事業補助、中心市街地活性化推進イベント補助		
平成29年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	市商店会連合会活性化推進助成事業補助金交付		1件
	商店街店舗改修等支援事業補助金交付		2件
	中野陣屋・県庁記念館特別展開催事業補助金交付		1件（特別展3回開催）
	活性化推進イベント支援事業補助金交付		2件

事務インプット	項目	単位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	予算額	当初予算	円	8,131,000	9,561,000
補正予算		円	2,315,000	-500,000	-
合計		円	10,446,000	9,061,000	8,861,000
決算（見込）額 A		円	10,193,923	9,061,000	-
財源内訳	国庫支出金	円			
	県支出金	円			
	市債	円			
	その他特定財源	円	598,923	598,000	598,000
	H29は予算額 一般財源	円	9,595,000	8,463,000	8,263,000
正規職員数		人	0.79	0.79	0.78
人件費 B		円	5,222,690	5,219,530	5,153,460
総事業費 A+B		円	15,416,613	14,280,530	14,014,460
市民1人当たりコスト		円	350	327	323

成果指標	アウトカム	方向	平成27年度		平成28年度		平成29年度		
歩行者通行量 （日曜：市街地10箇所）		増加	目標	1,676	人	1,692	人	1,709	人
			成果	936	人	1,257	人	-	
歩行者通行量 （平日：市街地10箇所）		増加	目標	3,316	人	3,349	人	3,382	人
			成果	2,622	人	3,483	人	-	
成果指標と目標値の設定理由	総合計画において、この成果指標と目標値を設定しているため。								

平成29年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	上げる
	効果が上がるよう事業内容を工夫し、各事業を推進する。						

